

インタ

学長

ビュー

12

# 「目標・情熱・精進」

## —学生との対話のために—

八月二十一日、越智広報委員長の立ち会いのもとに、学生による学長インタビューを行った。今回インタビューとして協力していただいた学生は、文学部四年生の立野奈津絵さんと竹内絵理子さん。

学生「まず、東千田キャンパスの跡地についてお聞きします。今後どのような姿に成るのでしょうか。学長」

全部で十一ヶ所ある跡地は、県と市と本学とが使うことになる。一・三ヶ所が本学の土地で、秋から法学部・経済学部の夜間主コースの校舎が建設される予定だ。森戸道路のメタセコイヤなどは残されて、これらを中心に平成九年度には緑化フェア『グリーンフェスタ広島97』が催される。

その他、映像ライブラリーや情報機能にかかわる建物ができる予定だが、煮つめなければならぬ問題がまだ少し残っている。話は変わりますが、学長になってお困りになることはありませんか。

一言で言えば、忙しくて休みがまったく取れないことだ。毎日どこかで公式行事があるし、一所に落ち着いていない。でも、私としては逆にそれすら楽しもうと思っている。大学で研

究はできないが、毎週土曜日は我が家の実験室で研究を続けている。ちょうど隣が魚屋だから、いま魚を使ってその運動能と平衡器の形態との関係を調べている。

学長になって困ったというより、良かったことのほうがずっと多い。ちょうど移転完了が私の学長の時に重なったことは、とても幸運なことだと思っている。しかもそれを機に、学内の先生方が一致団結して大学改革に力を合わせて頑張っておられる姿を見て、あらたな大像を見たような気がする。本学の先生がたが素晴らしい集団だということを再認識した。これまでも述べてきたことだが、同窓会連合も出来上がり「广大という意識」が徐々に芽生え始めたように思うが、今後もこの方向を深める努力が続けたい。

もう一つ、私事にわたって恐縮だが、学長になってバラニーゴールドメダルという国際的な賞を与えられたことはやはり嬉しい。

ひとこと、現役の广大生に贈る言葉があればお聞きしたいのですが？



皆さんに言いたいのは、「好きなことを探せ」ということだ。

私は子どもの頃、大ボラ吹きと言われた。顕微鏡を使って細菌学者か植物学者になりたいと言ったら、戦後すぐではあるし顕微鏡など買えるわけがないなどと皆に言われたものである。しかし十五歳の時、苦勞して二千倍の顕微鏡を手に入れた。このことが現在の研究者としての私に繋がっている。皆さんに言いたいのは、一言で言えば、「好きなことを探せ」ということだ。

本当に好きなことなら少しい苦しいことがあってもやり遂げることができると。本当に好きなことなら同じことでも情熱をもって反復し、

継続することができる。私の場合なら顕微鏡と歌だった。私が耳鼻科の医者になったのは、それが音楽に一番近いところだったからだ。学生生活四年の間に自分がかが好きなのか、何をやりたのかを徹底的に追究してほしい。勉強とは限らない。友人でもいいし、遊びでもいい。職業とは別に人生を賭けることができるものを

必ず見つけてほしい。それに、もう一つ付け加えれば、良い師に巡り会うことだ。私にも三人の人生の師がある。本当にやりたいこととそれを支えてもらえる師があれば、人生は素晴らしくなる。

先生「自身が何か自覚して努めていらっしやるのがありますか？

実は、十年間続けていることがある。五十五歳のとき、私は自分のこれからの老後を考えて、いわば生涯学習の計画をたてた。それ以来毎日、夜十時からバイオリンを一時間、朝のNHKラジオ講座英語とドイツ語をかかさず聴いている。頭の体操のつもりで始めたのだが、十年続ければ少しは成果が出てくるもので、最近「チゴインルワイゼン」が弾けるようになった。継続は力だと改めて感じている。

また体力維持のため、朝食前に屋上で百五十球のゴルフボールを打つことを日課にしている。

もう一度繰り返し皆さんに言いたいのは、「目標」「情熱」「精進」の三つの言葉だ。私はこの三つの言葉に沿ってやってきたが、これも師の一人から教えられたものだ。間違いはなかったと感じている。私の座右の銘だと言っている。

（このインタビューは、学長と学生との対話を通じて、学長の教育理念や生活の一端が明らかになった。学長の「目標・情熱・精進」という三つのキーワードは、彼の人生観と教育観の核心を捉えている。また、学長の個人的な取り組みや、学生生活への思いが、インタビューを通じて伝わってきた。学長の言葉からは、学生自身が何をやりたのかを徹底的に追究してほしいというメッセージが感じられる。また、学長の体力維持のためのゴルフボールを打つことや、バイオリンを弾くことなど、学長の生活の一端が明らかになった。学長の座右の銘も、インタビューを通じて明らかになった。）